



平成28年10月24日

各 位

会社名 株式会社メドレックス
代表者名 代表取締役社長 松村 眞良
(コード番号：4586 東証マザーズ)
問合せ先 経営管理部長 北垣 栄一
(TEL. 03-3664-9665)

平成28年度中小企業知的財産活動支援事業費補助金交付決定に関するお知らせ

当社の「マイクロニードル穿刺装置及びマイクロニードルパッチの貼付装置」に関する外国特許出願について、この度、公益財団法人かがわ産業支援財団の平成28年度中小企業知的財産活動支援事業費補助金が交付されることが決定いたしましたのでお知らせいたします。

助成対象事業名：特許「マイクロニードル穿刺装置及びマイクロニードルパッチの貼付装置」

補助金の額（予定）：115万円

当該補助金は、当社が外国への特許出願を行う際にかかる経費を対象に交付されるもので、補助金確定額は助成対象経費の実支出額に補助率を乗じて算出されます。

なお、本特許出願は、平成26年7月29日発表の「経済産業省「平成26年度戦略的基盤技術高度化支援事業」採択のお知らせ」でお知らせしておりましたサポートインダストリー支援事業において国際特許出願したものを各国へ移行するものであります。

本補助金は平成29年12月期以降に受領する予定のため、当社グループの平成28年12月期業績への影響はありません。

以 上

《ご参考》

戦略的基盤技術高度化支援事業（サポーターインダストリー支援事業、通称サポイン支援事業）に採択された当社プロジェクトは、次世代治療薬であるタンパク医薬品、抗体医薬品、核酸医薬品等のバイオ医薬品に対し、注射に代わる投与方法としてマイクロニードルアレイによる皮膚からの投与方法が望まれる中、マイクロニードルアレイの挿入技術として人間工学に基づいた皮膚弾性を利用した挿入技術、応力制御技術、コンパクト化技術などを採用することにより、ディスポーザブル可能な安全で高い信頼性を持ったバイオ医薬品の新しい薬剤投与方法を開発することを目標とするものです。

確実な投与方法を実現するためには高い穿刺性が必要となりますが、当社は、サポイン支援事業の成果として、使用者がマイクロニードルを確実に皮膚に刺すことができるようにするアプリケーションを開発いたしました。

マイクロニードルアレイとは、生体分解性樹脂等から成る微小針集合体で、当社開発品は、生け花に用いる剣山を数百 μm レベルに縮小したような形状です。

薬剤の皮膚透過性を上げるための方法の一つとして、マイクロニードルアレイを使用し、角質層を局部的に破壊して薬剤を真皮層に強制的に投与方法ということが試みられています。

当社は、マイクロニードルアレイによって、現在は注射しか投与方法のないワクチンや核酸医薬・タンパク医薬等の、無痛経皮投与方法を確立すべく、研究開発に取り組んでいます。